

事業者排出量削減計画書

(宛先) 京都府知事		<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 変更					
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)		令和 5年 11月 6日					
京都市下京区若宮通五条下ル毘沙門町33番地1		氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 株式会社ハートフレンド 代表取締役 井上壮一 電話番号: 075-468-9171					
主たる業種	各種食料品小売業	細分類番号	5	8	1	1	
事業者の区分	京都府地球温暖化対策条例施行規則	<input checked="" type="checkbox"/> 第12条第1項第1号 <input type="checkbox"/> 第12条第1項第2号又は第3号 <input type="checkbox"/> 第12条第1項第4号					
計画期間	令和5年4月から令和8年3月まで						
基本方針	直近の令和4年度を基準に(店舗の開閉店状況を反映させる)昨年実績以上のCO2削減を目指す						
計画を推進するための体制	社内でのCO2削減の取り組みであるECOハートプロジェクト、管理本部内での排出量削減取組みの進捗管理						
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (令和2~4年度)	第1年度 (令和5年度)	第2年度 (令和6年度)	第3年度 (令和7年度)	増減率	
	事業活動に伴う排出の量	10,428.5 トン	11,200.0 トン	11,550.0 トン	11,900.0 トン	10.8 パーセント	
	評価の対象となる排出の量	10,030.5 トン	11,200.0 トン	11,550.0 トン	11,900.0 トン	15.2 パーセント	
	目標の根拠	新規出店舗の高効率設備導入、既存店改装時のLED照明更新及び設備更新、今後の店舗の開閉店を見込んだ数値になります					
原単位当たりの温室効果ガス排出量等	事業の用に供する建築物の用途	原単位の指標	基準年度 (令和4年度)	第1年度 (令和5年度)	第2年度 (令和6年度)	第3年度 (令和7年度)	増減率
	店舗	事業活動に伴う排出の量 (売上:百億円×延床:千㎡)	36.43	37.02	36.18	34.80	-1.18 パーセント
		事業活動に伴う排出の量 ()					パーセント
		原単位の指標及び目標の根拠	店舗数が増減すれば連動して延床面積が増減する為				
重点的に実施する取組の実施計画		基準年度 (令和4年度)	第1年度 (令和5年度)	第2年度 (令和6年度)	第3年度 (令和7年度)	備考	
		0 パーセント	0 パーセント	0 パーセント	37 パーセント		
具体的な取組及び措置の内容	令和5年度	新規店舗の高効率設備導入、既存店改装時のLED照明更新及び高効率設備更新					
	令和6年度	新規店舗の高効率設備導入、既存店改装時のLED照明更新及び高効率設備更新					
	令和7年度	新規店舗の高効率設備導入、既存店改装時のLED照明更新及び高効率設備更新					
通勤における自己の自動車等を使用することを控えさせるために実施しようとする措置	措置の内容	自動車通勤に対しては必要最低限に抑える為、申請を行い業務上必要と認められた場合のみ許可している					
	上記の措置を採用する理由	公共交通機関の利用を促進し、結果としてCO2削減に繋がっている					
森林の保全及び整備、再生可能エネルギーの利用その他の地球温暖化対策により削減する量	区分	第1年度 (令和5年度)	第2年度 (令和6年度)	第3年度 (令和7年度)	備考		
	森林の保全及び整備によるもの	0 トン	0 トン	0 トン			
	地域産木材の利用によるもの	0 トン	0 トン	0 トン			
	再生可能エネルギーを利用した電力又は熱の供給によるもの	トン	トン	トン			
	グリーン電力証書等の購入によるもの	トン	トン	トン			
	温室効果ガス排出量の削減効果分又は温室効果ガスの吸収効果分の購入によるもの	0 トン	0 トン	0 トン			
合計	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン				
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	オリジナルエコバッグの販売、リサイクル資源の店頭回収、店内ベース照明のLED更新						
特記事項							

注 1 該当する口には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
 2 「細分類番号」とは、統計法(平成19年法律第53号)第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量又は原単位の数値の平均をいいます。
 4 「増減率」とは、基準年度と比較した計画期間の平均の増加又は減少の割合をいいます。
 5 「重点的に実施する取組の実施計画」には、温室効果ガスの排出の量を削減するために重点的に実施する取組の実施率を地球温暖化対策指針で定める方法により算出して記入し、その算出の根拠となる資料を添付してください。